



2026年3月26日

各位

会社名 株式会社環境フレンドリーホールディングス
代表者名 代表取締役社長 車 陸昭
(コード：3777、東証グロース)
問合せ先 経営企画室 室長 松澤 増満
(TEL. 03-6261-0081)

(開示事項の経過) EF-BESS1号への匿名組合出資のお知らせ

当社は、2025年11月10日付「新たな事業（蓄電事業）の開始（合同会社EF-BESS1号への融資実行および同社の連結子会社化）ならびに NH-Amundi 社との協業に向けた覚書締結のお知らせ」（以下、「2025年11月10日付開示」という。）にて、新たな事業として蓄電事業（以下、「本事業」という。）を開始することとし、連結子会社である株式会社EFインベストメント（以下、「EFインベストメント」という。）が、SPCである合同会社EF-BESS1号（以下、「EF-BESS1号」という。）に対して、株式会社野村屋ホールディングス（本社：長野県上田市古里777-3、代表取締役 野村 健太、以下、「野村屋HD」という。）が関与する長野県上田市古里において稼働予定の系統用蓄電池発電所（出力2MW／容量8MWh）に関する接続権等の一切の権利を譲り受けるための資金として融資を実行する旨の金銭消費貸借契約（以下、「本契約」という。）を締結すること、およびEF-BESS1号を連結子会社化し、当社グループの連結範囲に含めることを決議したことを開示いたしました。このたび当社は、本日開催の取締役会において、連結子会社である株式会社EFでんき（以下、「EFでんき」という。）が、EF-BESS1号に対して匿名組合（TK）出資を行うことを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. TK出資の理由

2025年11月10日付開示にてお知らせのとおり、EFインベストメントは、古里蓄電池所（長野県上田市、出力2MW／容量8MWh）の建設および運営を主導する体制を構築するため、EF-BESS1号に対して480百万円の融資を実行し、EF-BESS1号はこの融資資金をもって、野村屋HDより古里蓄電池所に関する接続権・地上権・設備・関連契約地位一式の譲渡を受け、建設および運転準備を開始いたしました。EFインベストメントおよび野村屋HDは、「系統蓄電池事業に係る合意書」を締結しており、発電所の連系完了後には、EFインベストメントおよび野村屋HDの双方が、それぞれ50%ずつTK出資を行う予定であり、TK出資を前提としたブリッジファイナンスとして本融資を実行し、TK出資実行時には、本融資元本および利息相当額が返済される予定としておりました。

このたび、2026年1月7日に系統連系が完了したため、当初予定どおり、当社グループと野村屋HDの双方が、それぞれ50%ずつTK出資を行うことになりました。なお、2025年11月10日付開示においては、当社

グループの TK 出資はEFインベストメントを予定しておりましたが、EFでんきが出資することに変更いたしました。当該変更は、グループ内における事業管理および資金運用の効率化を目的としたものであり、当社グループ全体としてのリスク管理方針およびガバナンス体制に実質的な変更はありません。また、2025年11月10日に実行した融資につきましては、予定どおりEF-BESS1号からEFインベストメントに対して、本融資元本および利息相当額が返済される予定です。

2. EF-BESS1号の概要 (2025年12月31日現在)

(1) 名 称	合同会社EF-BESS1号	
(2) 所 在 地	東京都千代田区丸の内二丁目2番1号岸本ビル10階	
(3) 代表者の役職・氏名	代表社員 一般社団法人地球温暖化防止協会 職務執行者 山室 裕幸	
(4) 主 な 事 業 内 容	太陽光発電所及びその他再生可能エネルギー発電所、蓄電池所等の事業の投資ならびに出資に係る匿名組合の運営	
(5) 資 本 金	1万円	
(6) 設 立 年 月 日	2024年6月14日	
(7) 決 算 期	12月31日	
(8) 出 資 会 社	一般社団法人地球温暖化防止協会 100.0%	
(9) 当 社 と 当 該 会 社 の 関 係	資 本 関 係	該当事項はありませんが、EFインベストメントによる実質的に統制下にある投資事業体としてEF-BESS1号のガバナンス管理を実施していることから、EF-BESS1号は当社グループの連結範囲に含めております。
	人 的 関 係	該当事項はありません。
	取 引 関 係	EFインベストメントとEF-BESS1号はアセット・マネジメント契約を締結し、EFインベストメントにて古里蓄電池所に係るSPC業務マネジメントおよびプロジェクト管理を実施しております。
	関 連 当 事 者 へ の 当 該 状 況	EFインベストメントと地球温暖化防止協会は、業務執行社員代表理事委託契約を締結しており、EFインベストメントによる実質的に統制下にある投資事業体としてEF-BESS1号のガバナンス管理を実施しております。

※EF-BESS1号は、2025年11月の融資実行により事業活動を開始しております。

3. TK出資の状況 (出資前後)

- (1) 出資前のTK出資割合 0.0%
- (2) 今回のTK出資割合 50.0%

- (3) 出資後のTK出資割合 50.0%
- (4) 出資金額 252,500,000円

※2025年11月10日付開示において、TK出資の段階でEF-BESS1号を連結対象とするのかについて再判定する予定としておりましたが、引き続きEFインベストメントによる実質的に統制下にある投資事業体としてEF-BESS1号のガバナンス管理を実施する予定であることから、今後もEF-BESS1号は当社グループの連結範囲に含める予定です。

4. 日程

- (1) 取締役会決議 2026年3月26日
- (2) 匿名組合契約締結日 2026年3月30日
- (3) 出資実行日 2026年3月30日

5. 今後の見通し

本件による2026年12月期の当社連結業績に与える影響は現在精査中であるため、今後開示が必要となった場合には、速やかに開示いたします。

なお、2025年11月10日付開示において記載したNH-Amundi Asset Management Co., Ltd.（本社：大韓民国ソウル特別市、CEO Jung-Sup Gill）による投融資については、現時点において具体的な投融資の実行は決定しておらず、EFインベストメントとの間で締結した覚書に基づき、今後協議を進めていく予定です。

以上